このたびは、電池式直流絶縁抵抗計をお買い上げいただき、誠にあ りがとうございます。 ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全に

ご使用ください。そして常にご覧いただけるように製品と一緒にして 大切に保管してください。 なお、取扱説明書での説明以外の使い方をしますと、本器に与えら

れた保護が損なわれることがありますのでご注意ください。 本文中の"△警告"および"△注意"の記載事項は、やけどや感電など の事故防止のため、必ずお守りください。

1-1 警告マークなどの記号説明

本器および『取扱説明書』に使用されている記号と意味について 警告文はやけどや感電などの人身事故を防止するためのものです。 ・注意文は本器などを壊すおそれのあるお取扱いについての注意文です。

: 安全に使用するための特に重要な事項を示します。 : 高電圧が印加され危険なため触らないでください MAX600V:最大定格電圧は600V ACV:交流電圧

1-2 安全使用のための警告文

— \land 警告 —

以下の項目は、やけどや感電などの人身事故を防止するためのも のです。本器をご使用する際には必ずお守りください。 1. 大電力または高電圧ラインでは使用しないこと。

2. AC33Vrms(46.7Vpeak)またはDC70V以上の電圧は人体に危険で すので注意すること。

3. 絶縁抵抗測定時は被測定物の電源を切り離すこと。

4. 絶縁抵抗測定時は高電圧を発生するため感電に注意のこと。 5. 感電事故防止のため、絶縁抵抗測定後は必ず被測定物に充電さ

れた高電圧を放電すること。 6. 最大定格入力値(1-3 参照)を超える信号は入力しないこと。

7. 最大定格入力値を超える場合があるため、誘起電圧、サージ電 圧の発生する(モータなど)ラインの電圧測定はしないこと。

8 本体やテストリードに損傷がある場合は使用しないこと。 9. ケースや電池ぶたをはずした状態では使用しないこと。

10. 感電防止のため測定用リードのつばより先を持たないこと。

- 1 -

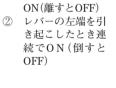
【4】機能説明

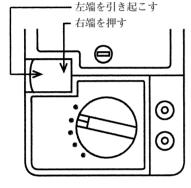
・ファンクションスイッチ、MΩ(絶縁抵抗)測定スイッチ この2つのスイッチの切換えにより、次のようにファンクションやレ ンジが設定できます。

ファンクションスイッチの位置				設定レンジ (ファンクション)	
DM508Sの場合	500V/1000M Ω	l I			
DM1008Sの場合	1000V/2000M Ω	AC600V	OFF	AC600Vレンジ	
PDM508Sの場合	500V/100M Ω	i I			
DM508Sの場合	500V/1000M Ω	İ		500V/1000M Ω	
DM1008Sの場合	$1000\text{V}/2000\text{M}\Omega$	AC600V	ON	$1000\text{V}/2000\text{M}\Omega$	
PDM508Sの場合	500V/100M Ω] [500V/100M Ω	
BATTERY CHEC	ON	BATTERY CHECK			
DC60V			OFF	DC60V	

*MΩ測定スイッチは次 の操作でON(入)とな ります。

① レバーの右端を指 で押したときだけ ON(離すとOFF)





・メータ零位調整器

ファンクションスイッチがOFFの位置のとき、メータの指針が MΩ目盛(スケール)の∞目盛線からはずれていれば、マイナスねじ 回しで回し合わせます。

⑦ 指示をMΩ目盛で読み取ります。

⑧ MΩ測定スイッチをOFFにします。 ⑨ 被測定物に充電された高電圧を放電させます。(「5-4 ディス チャージ」の項を参照)

⑩ まず被測定物からテストピン付きリードのテストピンを離し、

次にクリップ付きリードのクリップをはずします。 ① ファンクションスイッチつまみを必ずOFF位置にします。

— \land 注 意

絶縁抵抗測定では、被測定回路の使用電圧になるべく近い定格測 定電圧の絶縁抵抗計で測定してください。 例:100Vの電路では定格測定電圧125Vの絶縁抵抗計を用います。

5-4 ディスチャージ(放電)機能について

1) 安全のためにディスチャージが必要な理由 絶縁抵抗測定後にコンデンサや電線などの容量性の被測定物に残 る高電圧を放電させ事故を防ぎます。

ディスチャージの方法

前項(5-3 3)の⑧)に続いて行います。 ① MΩ測定終了後、テストピンおよびクリップは被測定物に接続 したままで、 $M\Omega$ 測定スイッチのみをOFFにします。

このときメータの指針は右方向に振れ、その振れは時間ととも に小さくなります。(充電されていた電荷が放電していることを 示す)

③ 指示が零(MΩ目盛の∞)となり、ディスチャージ(放電)が完了 したら、前項5-3 3)の⑩⑪の操作を行います。

Sanua

絶縁抵抗計

INSULATION RESISTANCE TESTER DM508S DM1008S

> 取扱説明書 INSTRUCTION MANUAL

三和電気計器株式会社

本社=東京都千代田区外神田2-4-4・電波ビル 郵便番号=101-0021 · 電話=東京(03)3253-4871(代) 大阪営業所=大阪市浪速区恵美須西2-7-2 郵便番号=556-0003 · 電話=大阪(06)6631-7361(代) SANWA ELECTRIC INSTRUMENT CO.,LTD. Demna Bldg Sotokanda2-Chome Chivoda-Ku Tokyo Japan

5-2 内蔵電池の点検(BATTERY CHECK)

PDM508S

MΩ(絶縁抵抗)測定の前には、内蔵電池の点検(前項5.1参照)を必ず 行ってください。電池が消耗していると測定誤差の原因となるだけでなく、 誤測定により危険です。点検方法は「5-1 始業点検」を参照してください。 (電池は必ず積層型アルカリ乾電池6LR61(6LF22)形をご使用ください)

↑内蔵電池の点検は5秒以上続けないでください。

5-3 MΩ(絶縁抵抗)の測定

- ႔ 警告 -1. MΩ測定レンジのとき、測定端子には電圧を絶対に加えないこと。

2. 被測定物(回路)の電源を切り離してから測定すること。 3. 被測定回路に電圧が加わってないことを、AC600Vレンジなどで 確認してから測定をすること。

4. 測定中は本器から高電圧を発生するため、テストピンやクリッ プ、および被測定物には手を触れないこと。 5. 測定直後は、本器および被測定回路が高電圧で充電されているの

で感電に注意すること。 6. 感電事故のおそれがあるため、測定後は必ず被測定物に充電され た高電圧を放電すること。(「5-4 ディスチャージ」の項参照)

- ▲ 注 意 -1. 被測定物が接地(アース)されているときには、通常接地側にク リップ付きリード(EARTH)を、回路側へテストピン付きリード (LINE)を接続します。(このように接続した方が、逆に接続した

場合より一般に小さな値となる) 2. 測定誤差を防止するため、LINE側に接続したテストリードは、 被測定物や大地になるべく触れないようにして測定します。

3. 絶縁抵抗は、温度や湿度によって大きく変化します。印加する電 圧(測定電圧)によっても変化します。一般に温度、湿度、電圧が それぞれ高い程、絶縁抵抗値は低くなります。

(定格測定電圧/1mA以下の抵抗で、かつ第1有効測定目盛内の値

3. 測定の際、発振音が聞こえても故障ではありません。

5-6 DCV(直流電圧)の測定(測定レンジはDC60Vレンジのみ)

1. 最大定格入力値DC60Vを超えた電圧を加えないこと。 2. その他、前項(5-5)の警告と同様の注意をすること。

使えます。

を接地側測定端子に、 テストピン付きリード (赤)をライン側測定端子 に差し込みます。 ② ファンクションスイッ

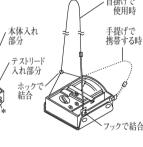
リップ付きリードの順 にそれぞれはずしま

⑥ ファンクションスイッチつまみをOFF位置にします。

— \land 警告 —

4

DCV



1. 安全上重要です。説明書をよく理解して管理を行うこと。 2. 安全と確度の維持のため1年に1回以上は校正、点検を実施すること。

7-1 保守点検 (5-1 始業点検 を参照してください) 1) 本体の外観:落下などにより、外観が壊れていないか?

以上に該当する場合は使用を中止し、修理または新しいものと交換

7-2 校 正 :校正、点検は製造元でも行っております。

- \land 注 意 -1. パネル、ケースなどは揮発性溶剤に弱いため、シンナやアルコー ルなどで拭かないこと。軟らかい布などで軽く拭き取ること。

3. 振動の多い所や落下のおそれがある所には保管しないこと。 4. 直射日光下や高温または低温、多湿、結露のある場所では保管し

- 11 -

7-4 電池交換

1. 測定端子に入力を加えた状態でリヤケースや電池ぶたをはずす と、感電のおそれがあります。 2. 高電圧の発生防止のため、MΩ測定スイッチ・レバーおよびファ ンクションスイッチつまみをOFFの位置にしてから電池交換する

▲ 警告 -

- 8 -

① 電池ぶた取付けねじを2本 はずします。

スナップ端子に取り付け られている消耗した電池 を、新しい電池と交換し ③ 電池を元の位置に収納 し、電池ぶたをねじ止め



▲電池は必ず積層型アルカリ乾電池6LR61 (6LF22)形をご使用ください。

【8】アフターサービスについて

8-1 保証期間について

本製品の保証期間は、お買い上げの日より3年間です。 但し、日本国内で購入し日本国内でご使用いただく場合に限ります。 また、製品本体の確度許容差は1年保証、製品付属の電池、テスト リード等は保証対象外とさせていただきます。

8-2 修理およびお問い合わせについて 1) 修理依頼の前に次の項目をご確認ください。

内蔵電池の容量はありますか?電池装着の極性は正しいですか? 測定用リードは断線していませんか? 2) 保証期間中の修理

・保証書の記載内容によって修理させていただきます。 3) 保証期間経過後の修理

・修理によって本来の機能が維持できる場合、ご要望により有料で 修理させていただきます。 ・修理費用や輸送費用が製品価格より高くなる場合もありますので 事前にお問い合わせください。

- 12 -

・本品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年間です。 補修用性能部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。 購買部品の入手が製造会社の製造中止等により不可能になった場 合は、保有期間が短くなる場合もありますのでご承知ください。 4) 修理品の送り先

も一緒に入れ、十分なクッションを詰めてお送りください。 箱の表面に「修理品在中」と明記してください。

TEL(042)554-0113/FAX(042)555-9046

大阪営業所:TEL(06)6631-7361/FAX(06)6644-3249 お客様計測相談室 🖸 0120-51-3930 受付時間 9:30~12:00 13:00~17:00(土日祭日を除く)

【9】 仕 様

9-1 一般仕様 AC整流方式

: 半波整流方式(平均值指示実効値換算) : 内磁型トートバンド方式、24 μ A(PDM508S型は48 μ A) : BATTERY CHECKレンジにて確認

使用温湿度範囲:0~43℃ 80%RH以下 結露のないこと 使用環境条件 : 高度2000m以下 環境汚染度Ⅱ 電源(内蔵電池):積層型アルカリ乾電池6LR61(6LF22) 1本(9V) ※出荷時の電池について

(電池寿命) 電圧を維持できる測定回数)

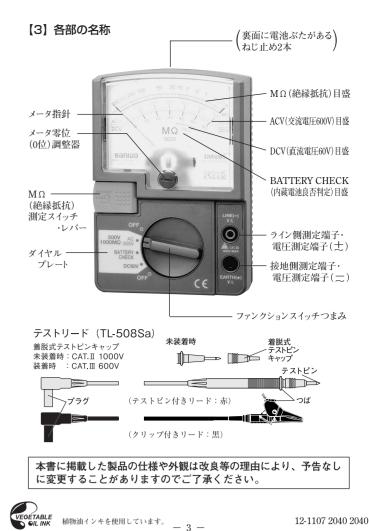
最大消費電力 : 2.0W~2.8W(MΩレンジにて) : JIS C1302-2002絶縁抵抗計 に準拠 適合規格 : IEC1010-1(EN61010-1)過電圧カテゴリⅢ、 安全規格 CAT.Ⅲ*600V 汚染度2 *CAT.Ⅲ:直接分電盤から電気を取り込む機器の一次側

および分岐回路からコンセントまでの電路。 : EN61326 EMC IP保護等級 : IP20 : AC3.7kV(1分間)、測定端子~リヤケース間 耐 電 圧 寸法・重量 : 144(H)×99(W)×43(D)mm、約310g

9-2 測定範囲および許容差

許容差保証範囲:23±5℃ 75%RH以下 結露のないこと

姿	勢	: 水平±5°,	以内				
機種名	DM508S		DM1008S PDM508S		M508S		
絶縁抵抗		定格測定電圧 最大目盛値		太字:第1有効目盛 細字:第2有効目盛			
(MΩ) レンジ	$\frac{500\mathrm{V}}{1000\mathrm{M}\Omega}$	$^{0.5}$ –1–500 ${1000}$ M Ω	$\frac{1000\text{V}}{2000\text{M}\Omega}$	1-2-1000 - ₂₀₀₀ ΜΩ	$\frac{500\mathrm{V}}{100\mathrm{M}\Omega}$	0.05 -0.1 - 50 -100 M Ω	
交流電圧 (ACV) レンジ			0~	-600V			
直流電圧 (DCV) レンジ			0-	~60V			
許容差	第二 0、 無 定 短 短	有効測定範 × 目盛 荷電圧 測定電流 電流	囲:指示 :目星 :定格 :1~ :2.9r	示値の±5% 示値の±10% 蒸長さの±0 済測定電圧の- 1.2mA以内 mA以下	6以内 .7%以内		
	・交流電圧(ACV) 最大目盛値の±5%以内(正弦波交流:50~60Hz)						
	・直流電圧(DCV)						



定格測定電圧	
機種名	定格測定電圧
DM508S	500V
DM1008S	1000V
PDM508S	500V

電気機器や回路の絶縁抵抗(MΩ)測定

3) 測定方法 ① 被測定物の電源を切ります。

1) 測定対象

2)

② クリップ付きリード(黒)を接地側測定端子(EARTH)へ、テス トピン付きリード(赤)をライン側(LINE)測定端子に差し込み ます。 ③ ファンクションスイッチ

9)4)

つまみを $M\Omega$ レンジに合わ せます。 ④ 被測定物にクリップ付き ツードのクリップを接続 3-します。通常は接地側測

定端子を接地線側としま

⑤ 被測定物のもう一方にテ ストピン付きリードのテ ストピンを接触させま

Δ注. この状態(MΩ測定 スイッチOFF)で メータが振れる場 合は、被測定物が 活線状態です。(電 圧が加わっている) 必ず、電圧がない 状態にしてから測 定してください。

⑥ MΩ測定スイッチをON (入)にします。("【4】機 能説明"の項を参照)

(0) 7 **-** 7 **-**

000

【6】携帯ケースの使い方 測定時に

本体固定用 バンド 本体入れ 部分 は、図のよ ・ふたはい うにセット 方向にA点を支点に回 し、首に掛 けてご使用 ・更に箱の底 ください。 部せ、*クローボールでおります。 合する。 【7】保守管理について ♪ 警告

2) 測定用リード:コード部分が傷んでいないか? : 芯線などの導電部分が露出していないか?

してください。

7-3 保管について

2. パネル、ケースなどは熱に弱いため、熱を発するもの(はんだこ てなど)の近くに置かないこと。

ないこと。(**9-1**項の**保存温湿度範囲**参照) 5. 長期間使用しない場合は内蔵電池を必ず抜くこと。

sanwa

保証書 型 名 DM508S DM1008S PDM508S ご氏名 様 製造No この製品は厳密なる品質管理を経てお ご住所 〒 □□□-□□□ 届けするものです。 本保証書は所定項目をご記入の上保管 していただき、アフターサービスの際 ご提出ください。 ※本保証書は再発行はいたしませんの 保証期間 三和電気計器株式会社 本社=東京都千代田区外神田2-4-4・電波ビル 郵便番号=101-0021・電話=東京(03)3253-4871(代) ご購入日 月より3年間

保証規定 保証期間中に正常な使用状態のもとで、万一故障が発生した場合には無償で修理いたします。

ただし下記事項に該当する場合は無償修理の対象から除外いたします。

1. 取扱説明書と異なる不適当な取扱いまたは使用による故障 2. 当社サービスマン以外による不当な修理や改造に起因する故障 3. 火災水害などの天災を始め故障の原因が本計器以外の事由による故障

4. 電池の消耗による不動作 5. お買上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷

年 月 日 修理内容をご記入ください。

※無償の認定は当社において行わせていただきます。

6 本保証書は日本国において有効です。

This warranty is valid only within Japan

-13-

(4) ACV

つまみをAC600V(MΩレン ジと同じ位置)に合わせま ③ 被測定回路の接地側にクリップ付きリードを、充電側(ライン

側) にテストピン付きリードをそれぞれ接続します。 ④ ACV目盛にて指示を読み取ります。 ⑤ 被測定物から、テストピン付きリード、クリップ付きリードの

順にそれぞれはずします。 ⑥ ファンクションスイッチつまみをOFF位置にします。

製品の安全輸送のため、製品の5倍以上の容積の箱にテストリード

・輸送にかかる往復の送料はお客様のご負担とさせていただきます。 [送り先] 三和電気計器株式会社・羽村工場サービス課 〒205-8604 東京都羽村市神明台4-7-15

メータ仕様 保存温湿度範囲:-10~50℃ 70%RH以下 結露のないこと

された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。 モニター用電池とは製品の機能や性能をチェックするための電池の 測定可能回数 :500回(1回の測定時間を、5秒間 ON/25秒間 OFF

プッシュスイッチをはなし、テストリードを新し いものと交換して再確認してください。交換 ても同じ状態の場合は修理が必要です。 MΩ測定スイッチ、ファンクション スイッチをOFFにします。

2. 測定中はファンクションスイッチつまみを切り換えないこと。 3. ΜΩ測定スイッチを押したり、引き起こした状態で電圧測定をし 4. ブレーカ付きの被測定回路では、その2次側(負荷側)で電圧の測

5-5 ACV(交流電圧)の測定(測定レンジはAC600Vレンジのみ)

1. 最大定格入力値AC600Vを超えた電圧を加えないこと。

— ▲ 警告—

11. 測定申は他のファンクションに切り換えないこと。

13. 指定タイプのテストリードを使用すること。

15. 電池交換を除く修理・改造は行わないこと。

17. 屋内で使用すること。

ファンクション

【2】用途と特長

【5】測定方法

5-1 始業点検

目盛の∞目盛位置)

破損なし

点検スタート

外観の点検と指針0位置の確認

測定用リードの断線点検

↓ クリップ付リードをEARTH端子に、テスト ピン付リードをLINE端子に接続します。

テストピンをクリップではさみます。

ファンクションスイッチを (MΩ) /AC600Vに合わせます。

MΩ測定スイッチをONにします。

定をすること。

ACV

16. 始業点検および年1回以上の点検は必ず行うこと。

12. 本器または手が水などでぬれた状態では使用しないこと。

ライン側を先にはずしてから接地側をはずすこと。

14. テストリードは被測定物の接地側へ先に接続し、はずす場合は

18. ΜΩファンクションの連続測定時間:本器の部品過熱防止上、で

きるだけ短時間で測定し、特に抵抗値が0MΩ~中央目盛値の時

には20秒以内とする。更に、20秒間測定した時は次の測定まで20秒

間休止、5秒間測定した時には次の測定まで5秒間休止すること。

- ⚠ 注 意 —

耐電圧が、低かったり不明の機器および部品(半導体など)の接続

されている電路(回路)では、破損防止上それ等を電路よりはずして

測定することをお奨めします。特にコンピュータは要注意です。

2. 絶縁抵抗測定では、被測定回路の使用電圧になるべく近い定格

例 100Vの電路では定格測定電圧125Vの絶縁抵抗計を用いる。

調波を多量に含む回路の測定では誤動作することがあります。

AC600V

DC60V

・本器は低電圧電線路や機器の絶縁抵抗測定用直流絶縁抵抗計です。

- 2 -

- \land 警告

1. 破損のある本体やテストリードを使用しての測定はしないこと。

3. テストリードの断線テスト中、測定端子には高電圧が発生してい

4. 感電、電池消耗防止上、測定終了後は $M\Omega$ スイッチ・レバーおよ

測定の前に[外観][指針0位置]*[内蔵電池][測定用リード]の順序で点

検を行います。(*指針0位置とは、DC60V目盛の0目盛位置または $M\Omega$

本体を水平に

→ 内蔵電池の点検

- ↓-

ファンクションスイッチつまみを BATTERY CHECKに合わせます。

指針が電池良 否判定目盛(BATT)から左にはずれ

ていますか?

いいえ ファンクションスイッチ、MΩ測 定スイッチをOFFにする。

MΩ測定スイッ チをONにする。

指針が維縁抵抗日成のOMO

目盛線に接していますが

正常です。 各測定の項へ進んでください。

び、ファンクションスイッチつまみを必ずOFF位置にすること。

最大定格入力值 最大過負荷保護入力値

AC720V

DC120V

3. 強力な電磁界、静電界のある場所での測定、インバータなど高

1-3 最大過負荷保護入力値(AC電圧はサイン波の実効値で規定)

測定電圧の絶縁抵抗計で測定してください。

・絶縁抵抗計の改訂JIS C1302-2002に準拠しています。

2. テストリードが断線してないことを確認すること

るので、感電に注意すること。

▼ 破損がある そのまま使用せず修

測定用リードの外観に破損は ありますか?

1. 絶縁抵抗測定時、本器の測定端子には高電圧が発生しています。

5. 感電防止のためテストリードのピンプラグや、クリップの金属部 に手を触れないこと。 - \land 注 意 -正弦波以外の波形や、50~60Hz以外の周波数の交流では指示誤差を

生じます。 1) 測定対象 電灯線電圧などの正弦波交 流電圧(ACV)が測定でき ます。 2) 測定方法 ① クリップ付きリード(里)を 接地側測定端子に、テス トピン付きリード(赤)をラ イン側測定端子に差し込 みます。 ② ファンクションスイッチ

- 9 **-**

・お問い合わせ

東京本社 : TEL(03)3253-4871/FAX(03)3251-7022 三和電気計器㈱ホームページ:http://www.sanwa-meter.co.jp

電池消耗表示 許容差保証温湿度範囲 : 23±5℃ 75%RH以下 結露のないこと

とし、定格測定電流を流す値の抵抗器を接続、定格

─ ▲ 参 考 1. 本器の定格測定電流は1mA(1mA~1.2mA)です。 の抵抗を測定したとき1mA~1.2mA以内) 2. 無負荷電圧は定格測定電圧の1.3倍以内です。

1) 測定対象 バッテリーなどの直流電圧の測定ができます。 また、MΩ測定前に被測定回路の直流電圧の有無のチェックにも

① クリップ付きリード(黒) ⑤

チつまみをDC60Vに合 わせます。 にクリップ付きリード (黒)を、十側にテスト ピン付きリード(赤)を

み取ります。

-10-

最大目盛値の±5%以内

工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載

③ 被測定物(回路)の一側 それぞれ接続します。 ④ DCV目盛にて指示を読 ⑤ 被測定物から、テスト ピン付きリード、ク 6

: テストリードTL-508Sa 1セット 付 属 品

:携帯ケースC-08S 1、取扱説明書 1

- 14 -

DM508S DM1008S PDM508S

INSULATION RESISTANCE TESTER

INSTRUCTION MANUAL

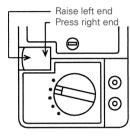
SANWA ELECTRIC INSTRUMENT CO., LTD. Dempa Bldg., Sotokanda 2-Chome Chiyoda-Ku, Tokyo, Japan

[4] Description of Functions

 \cdot Function control knob and M Ω (insulation resistance) measuring switch by operating these two switches, the functions and ranges can be set as shown below.

		Measuring Switch (*)	Set Range (Function)	
DM508S	500V/1000MΩ		OFF	
DM1008S	1000V/2000MΩ	AC 600V		AC600V range
PDM508S	500V/100MΩ	i		
DM508S	500V/1000MΩ	1 40	ON	500V/1000MΩ
DM1008S	1000V/2000MΩ	AC 600V		1000V/2000MΩ
PDM508S	500V/100MΩ	1		500V/100MΩ
BATTERY CHECK			ON	BATTERY CHECK
DC60V			OFF	DC60V

- * The M Ω measuring switch is turned on by the following operation. ON only when the right end of the lever is pressed with a finger. (OFF when the finger is released)
- Continuously ON when the left end of the lever is raised. (OFF when it is laid down)



Meter zero position adjustment

If the meter pointer is not on the ∞ graduation line of the M Ω scale when the function control knob is at OFF, adjust the zero position with a screwdriver

- ⚠ REFERENCE

- 1. The rated measuring current of this tester is 1 mA. (1 mA to 1.2 mA when the resistance of a value below the rated measuring voltage/1 mA and within 1st effective measurement scale is measured.)
- 2. The no-load voltage is within 1.3 times the rated measuring voltage.
- 3. While measuring there may be an oscillator noise from the meter, but this is not a malfunction.
- 1) Measuring object

Measurement of insulation resistance (M Ω) of electric equipment and circuits.

nated measuring voltage					
Model	Rated measuring voltage				
DM508S	500V				
DM1008S	1000V				
PDM508S	500V				

- 3) Selection of a measuring range
- Turn the function control knob to (M Ω) / AC600V position.
- 4) Measuring method
- ① Power off the measuring object.
- 2 Connect the lead with clip (black) to the earth side measuring ternimal (EARTH) and the lead with test pin (red) to the line side measuring terminal (LINE). 3 Turn the function control knob to a desired rated measuring
- voltage range.
- (4) Connect the clip of the lead with clip to the measuring object. Normally, the earth side measuring terminal should be on the
- 5 Bring the test pin of the lead with test pin in contact with the other side of the measuring object
- ⚠ CAUTION: If the meter deflects in this state, the measuring object is charged. Be sure to remove the voltage prior to measurement.

- 8 -

[6] After-Sales Service

6-1 Warranty and Provision

Sanwa offers comprehensive warranty services to its end-users and to its product resellers. Under Sanwa's general warranty policy, each instrument is warranted to be free from defects in workmanship or material under normal use for the period of one (1) year from the date of purchase.

This warranty policy is valid within the country of purchase only, and applied only to the product purchased from Sanwa authorized agent or

Sanwa reserves the right to inspect all warranty claims to determine the extent to which the warranty policy shall apply. This warranty shall not apply to test leads, disposables batteries, or any product or parts, which have been subject to one of the following causes:

- 1. A failure due to improper handling or use that deviates from the
- 2. A failure due to inadequate repair or modification by people other than Sanwa service personnel. 3. A failure due to causes not attributable to this product such as fire,
- flood and other natural disaster.
- 4. Non-operation due to a discharged battery. 5. A failure or damage due to transportation, relocation or dropping after
- the purchase. 6-2 Repair Customers are asked to provide the following information when

- 12 -

- 1. Customer name, address, and contact information
- 2. Description of problem 3. Description of product configuration
- 4. Model Number

requesting services:

- 5. Product Serial Number 6 Proof of Date-of-Purchase
- 7. Where you purchased the product

[1] Read First: Safety Information

We thank you for your purchasing our product, the battery-driven insulation resistance tester

This is a DC resistance tester developed under the principle to provide new and unique design and function for the measurement of insulation resistance of each kind of electric equipments. Since this tester generates high voltage, we recommend that you read this instruction manual thoroughly, and treat the tester correctly and safely.

The symbols used on this tester and in this instruction manual denote the following meanings:

Be careful as the high voltage is impressed.

⚠ Be careful because there is a possibility of bodily injury or the destruction of equipment

- \triangle warning -To ensure that the meter is used safely, follow all safety and operating instructions.

- 1. Never use tester for high power or high voltage circuit.
- 2. Pay special attention when measuring the voltage of AC 33Vrms (46.7V Peak) or DC 70V or more to avoid injury. 3. Disconnect power source of the measured circuit before
- measuring insulation resistance. 4. High voltage is generated while measuring insulation resistance.
- Be cautions of electric shock. 5. After measuring insulation to avoid electric shock. Be sure to
- discharge the high voltage charged 6. Never apply an input signal exceeding the maximum rating input
- 7. Never use tester for measuring the line connected with equipment (i.e. motors) that generates induced or surge voltage
- since it may exceed the maximum allowable voltage. 8. Never use tester if the tester or test leads are damaged or broken.
- 10. Always keep your fingers behind the finger guards on the probe when making measurements.

- 1 -

the object is unknown or lower than rated measuring voltage of a

resistance insulation tester, especially in case of the objects you measure connected with PCs or computers. Maximum Overload Protection Input

Function (Range)	Maximu rating input value	Maximum overload protection input
ACV (600)	AC600V	AC720V
DCV(60)	DC60V	AC600V

11. Be sure to disconnect the test pin from the circuit when changing

12. Never use tester with wet hands or in a damp environment.

14. Never open tester case except when replacing batteries or fuses

15. To ensure safety and maintain accuracy, calibrate and check the

13. Never use test leads other than the exclusive test leads.

Do not attempt any alterations of original specifications.

Remove components such as semi-conductors and apparatuses from

the circuit of measuring object to avoid damages when withstand of

[2] Applications and Features

2.1 Applications

the function.

16. Indoor use

tester at least once a year.

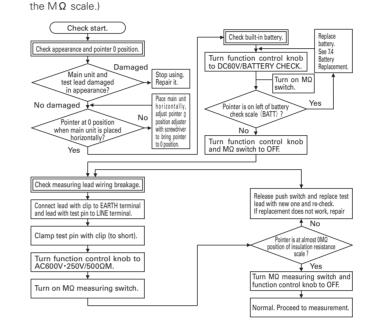
• DC insulation resistance tester to measure the insulation resistance of electric lines and electric equipment.

2.2 Features

- This tester is based on the revised standard JIS C1302-2002 Insulation
- resistance testers
- · It is equipped with the discharge function.
- ${}^{\textstyle \bullet}$ It is equipped with the M Ω (insulation resistance) measuring switch that enables both one-shot and continuous measurement.

- 2 -

Before starting measurement, check the "appearance", "pointer 0 position"(*), "built-in battery" and "measuring lead" in this order. (*The pointer 0 position is the 0 position of the DC60V scale or ∞ position of



5.2 How to Check Bult-in Battery (BATTERY CHECK)

built-in battery. A consumed battery will cause not only measurement errors but danger due to erroneous measurement. For checking methods, refer to 5.1 Start-up Check.

⚠ Do not check the built-in battery for more than 5 seconds.

5.4 Discharge Function

- For safety, high voltage remaining in capacitive measuring objects such as capacitors and electric wire must be discharged to prevent accidents.
- 2) Discharging method (This procedure follows the step ® of 5.3-4)) \bigcirc When the M Ω measurement has been completed, turn off only the $M\,\Omega$ measuring switch with the test pin and the clip connected to the measuring object.
- ② Then the pointer deflects to the right and its deflection becomes smaller as time passes (indicating the charged charge is being
- 3 When the pointer stops at zero (∞ of the M Ω scale) and discharge has been completed, conduct the steps ① and ① of 5.3-4)
- 5.5 Measurement of DCV (DC voltage) (Measuring range is the DV60V range only)

- **⚠ WARNING** ·

2. Keep in mind the warnings of 5.6 described earlier.

to MΩ measurement. 2) Measuring method

① Connect the lead with clip (black) to the earth side measuring terminal and the measuring terminal

lead with test pin (red) to the line side

negative (—) side of the measuring object (circuit) and the lead with test pin (red) to the positive (+) side Read the indicated value on the DCV scale

Disconnect the lead with test pin and the lead with clip in this order from the measuring object.

Turn the function control knob to the position of OFF.

-10-

[8] Specifications

Accuracyassurance No condensation

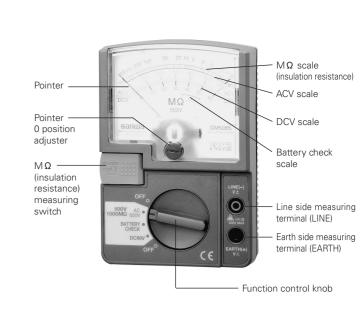
Model	DM508S DM1008S PDM			M508S		
M Ω (Insulation \	Rated measuring voltage Large numeral : 1st effective measuring scale Measuring value Small numeral : 2nd effective measuring scale					
Resistance/ range	500V 1000MΩ	0.5-1-500- 1000ΜΩ	1000V 2000ΜΩ	1-2-1000- 2000ΜΩ	500V 100M Ω	0.05-0.1- 50-100ΜΩ
ACV range	0~600V					
DCV range		0~60V				
Accuracy	measi 2nd e measi 0, ∞ s No loa Rated r Short	fective urement rar ffective urement rar scale ad voltage neasuring curr circuit curre	: ±0 : ±0 : ±3 ent : 1~	x 2.9mA wave) : ±5	ing le length measuring	voltage

* Factory-preinstalled built-in battery

A battery for monitoring is preinstalled before shipping, therefore it may run down sooner than the battery life specified in the instruction manual. The "battery for monitoring" is a battery to inspect the functions and specifications of the product.

- 14 -

(3) Front View and Name of Each Part



Test lead (TL-508Sa) Removable test pin covers When not covered : CAT.II 1000V When covered : CAT.III 600V Test pins Test lead with test pin (Red) Test lead with clip (Black)

5.3 Measurement of $M\Omega$ (Insulation Resistance)

shock

⚠ WARNING

- 3 -

- 1. Never apply a voltage to the measuring terminal when the tester is in the $M\Omega$ measuring range.
- 2. Prior to measurement, disconnect the measuring object (circuit) from the power supply. 3. Prior to measurement, make sure no voltage is applied to the
- circuit to measure by the AC600V range. 4. During measurement, a high voltage is generated. Do not touch
- the test pin, clip and measuring object. 5. The tester and measured circuit have been charged by high voltage immediately after the measurement. Be careful not to get electric
- 6. There is a possibility of an accident of electric shock. After the measurement, be sure to discharge the high voltage charged in the measuring object. (See 5.4 Discharge Function)
- is to connect the lead with clip (EARTH) to ground (earth) and the lead with test pin (LINE) to the circuit. (When this connection is used, a measurement value becomes smaller than a value obtained by the reverse connection.)
- the LINE side out of contact with the measuring object and ground
- 3. The insulation resistance varies largely depending on temperature and humidity. It is also influenced by a voltage to apply (measuring Normally as temperature, humidity and voltage increase, the
- insulation resistance decreases.

5.6 Measurement of ACV (AC voltage) (Measuring range is the AC600V range only)

- 1. Do not apply a voltage exceeding the maximum rated voltage of
- 2. During measurement, do not operate the function control knob 3. Do not measure a voltage with the M Ω measuring switch being
- 4. When the circuit to measure has a breaker, measure the voltage
- 5. To prevent electric shock, do not touch the metal part of the pin

Sinusoidal AC voltages (ACV) such as lighting line voltages

(black) to the earth side

2 Turn the function control knob to AC600V. 3 Connect the lead with clip to the earth side of the circuit to measure and the lead with test pin to the charging side (line side).

⑤ Disconnect the lead with test pin and the lead with clip in this

order from the measuring object.

6 Turn the function control knob to the position of OFF.

8.2 General Specifications

AC rectifying method: Half-wave rectification

(Mean value indication rms value converted) Meter specification : Inner-pole type taut-band system, 24 μ A (PDM508S:48 μ A) Battery consumption: Checked by BATTERY CHECK range. Allowable temperature/humidity range

: 23±5℃, 75% RH max., no condensation. Service temperature/humidity

: 0~43°C, 80% RH max., no condensation. Storage temperature/humidity

*Built-in battery : Layer built type alkaline battery 6LR61(6LF22) x 1(9V) Max. power consumption : 2.0W~2.8W at M Ω range Bottery life

: JIS C 1302-2002 Insulation resistance testers. Applicable standard : EN61010-1 Over Voltage Category Ⅲ(CAT. Ⅲ),600V Safety Pollution Degree 2 **EMC** : EN61326

Size and weight Accessories

: 144(H) x 99 (W) x 43 (D) mm, approx. 310g Test lead TL-508S, 1 set Instruction manual, 1 Carrying case C-08S, 1

terminal and rear case

[9] Storage

- instrument near heat-generating devices (such as a soldering iron). • Do not store the instrument in a place where it may be subjected to vibration or from where it may fall.
- · For storing the instrument, avoid hot, cold or humid piaces or

-15-

- 13 -

9. Never use uncased tester.

How To Use Carrying Case During measurement, set the case as illustrated and hang it from the neck.

· Lid turns in ~

To hang from the neck direction at pivot the A. during measurement · Lay it along the bottom of the box and secure it by hooks marked by* Body securing band Body compartment To carry while held Test lead compartment

[5] Measuring Method 5.1 Start-up Check

- 1. Do not use a damaged tester or test lead. 2. Make sure test lead wiring is not broken.

Join by hook

Join by hool

turn the $M\Omega$ measuring switch and function control knob to OFF after measurement.

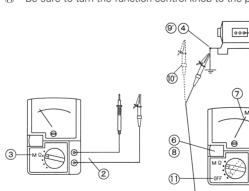
are under a high voltage. Be careful of electric shock.

6 Turn on the M Ω measuring switch.

(See [4] Description of Functions)

 \bigcirc Read the indicated value. Use the M Ω scale. Turn off the M Ω measuring switch. 9 Discharge the high voltage charged in the measuring object. See

5.4 Discharge Function. First, disconnect the test pin of the lead with test pin from the measuring object. Then remove the clip of the lead with clip. Be sure to turn the function control knob to the position of OFF.



- **⚠** CAUTION 1. Rated measuring voltage should be selected by a measuring object. For example, 125V rated measuring voltage should be used
- for the object, AC input voltage of which is 100V. 2. Remove components such as semi-conductors and apparatuses from the circuit of measuring object to avoid damages when withstand of the object is unknown or lower than rated measuring voltage of a resistance insulation tester, especially in case of the

objects you measure connected with PCs or computers.

- 9 -

1) Prior to requesting repair, please check the following:

stipulated in 6-1 Warranty and Provision.

3) Repair after the warranty period has expired:

Capacity of the built-in battery, polarity of installation and discontinuity of the test leads 2) Repair during the warranty period: The failed meter will be repaired in accordance with the conditions

In some cases, repair and transportation cost may become higher than the price of the product. Please contact Sanwa authorized agent / service provider in advance. The minimum retention period of service functional parts is 6 years after the discontinuation of manufacture. This retention period is the

repair warranty period. Please note, however, if such functional parts

become unavailable for reasons of discontinuation of manufacture,

product in a box that is larger than the product 5 times or more in

volume and fill cushion materials fully and then clearly mark "Repair

Product Enclosed" on the box surface. The cost of sending and

etc., the retention period may become shorter accordingly. 4) Precautions when sending the product to be repaired To ensure the safety of the product during transportation, place the

returning the product shall be borne by the customer.

6-3 SANWA web site http://www.sanwa-meter.co.jp E-mail: exp_sales@sanwa-meter.co.jp

[7] Battery Replacement ① Remove two battery lid

securing screws. Replace the consumed battery that is connected to the snap terminal with a new one

3 Set the battery in the original place and secure the battery lid with screws. OFF prior to replacing the battery.

⚠ Be sure to turn the function control knob to the position of ⚠ Be sure to use the alkaline battery 6LR61(6LF22) (9V).

6LR61 Battery

Prior to $\mbox{M}\,\Omega$ (insulation resistance) measurement, be sure to check the

1) Reason of a need to discharge

1. Do not apply a voltage exceeding the maximum rated voltage of

1) Measuring object DC voltages of batteries, etc. can be measured. Also, the tester can be used to check the presence of DC voltage prior

Turn the function control knob to DC60V. ② Connect the lead with clip (black) to the 6-

8.1 Measurement Range and Accuracy : 23±5°C 75%RH max. Attitude : Horizontal (土5°)

/ Insulation \	Mea	suring value	Small numeral : 2nd effective measuring sca					
(Resistance) range	500V 1000MΩ	0.5-1-500- 1000ΜΩ	1000V 2000ΜΩ	1-2-1000- 2000ΜΩ	500V 100M Ω	0.05-0.1- 50-100M		
ACV range		0~600V						
DCV range		0~60V						
Accuracy	• M Ω range 1st effective measurement range : $\pm 5\%$ of reading 2nd effective measurement range : $\pm 10\%$ of reading 0, ∞ scale : $\pm 0.7\%$ of scale length No load voltage : $\pm \frac{30}{9}\%$ of rated measuring voltage Rated measuring current : $1 \sim 1.2$ mA Short circuit current : max 2.9mA							
	• ACV range (50/60Hz sine wave) : $\pm 5\%$ of full scale							
	• DCV r	ange		: ±5	% of full	scale		

1. When the measuring object is grounded (earth), a normal practice 2. To prevent a measuring error, keep the test lead connected to

- \land Warning -

600 VAC. pressed or raised

on the secondary side (load side). plug and clip

AC voltages of waveforms other than sinusoidal waveforms and frequencies other than 50 to 60 Hz will cause an indication error.

1) Measuring object can be measured. 2) Measuring method ① Connect the lead with clip

measuring terminal and the lead with test pin (red) to the line side measuring terminal.

4 Read the indicated value on the ACV scale

- 11 -

-10~50°C, 70% RH max., no condensation. Service ambient condition $\,:\,$ Altitude 2000 m max., environmental pollution $\,I\!I\,$.

> : When the lower limit measurement resistance value that can maintain the rated output voltage is measured and if one cycle for the measurement is defined as ON for 5 seconds and OFF for 25 seconds, the battery life is 500 cycles.

> > : 3.7 kV AC (one minute), between measuring

Degree of IP Withstand voltage

- **⚠** CAUTION • The panel and the case are not resistant to heat. Do not place the

places under direct sunlight or where condensation is anticipated.

- 🛆 WARNING

3. When testing the continuity of a test lead, the measuring terminals

4. To prevent electric shock and battery consumption, be sure to